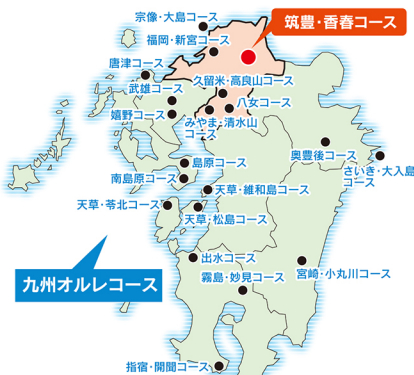


## 広域マップ



### オルレとは

「オルレ」は韓国・済州島から始まったもので、もともとは済州島の方言で「通りから家に通じる狭い高地」という意味。自然豊かな済州島でトレッキングする人が徐々に増え、「オルレ」はトレッキングの総称として用いられるようになりました。今では韓国トレッキングの中心拠り所になっています。「オルレ」の魅力は、海岸や山などを五感で感じ、自分のペースでゆっくり楽しむところにあります。

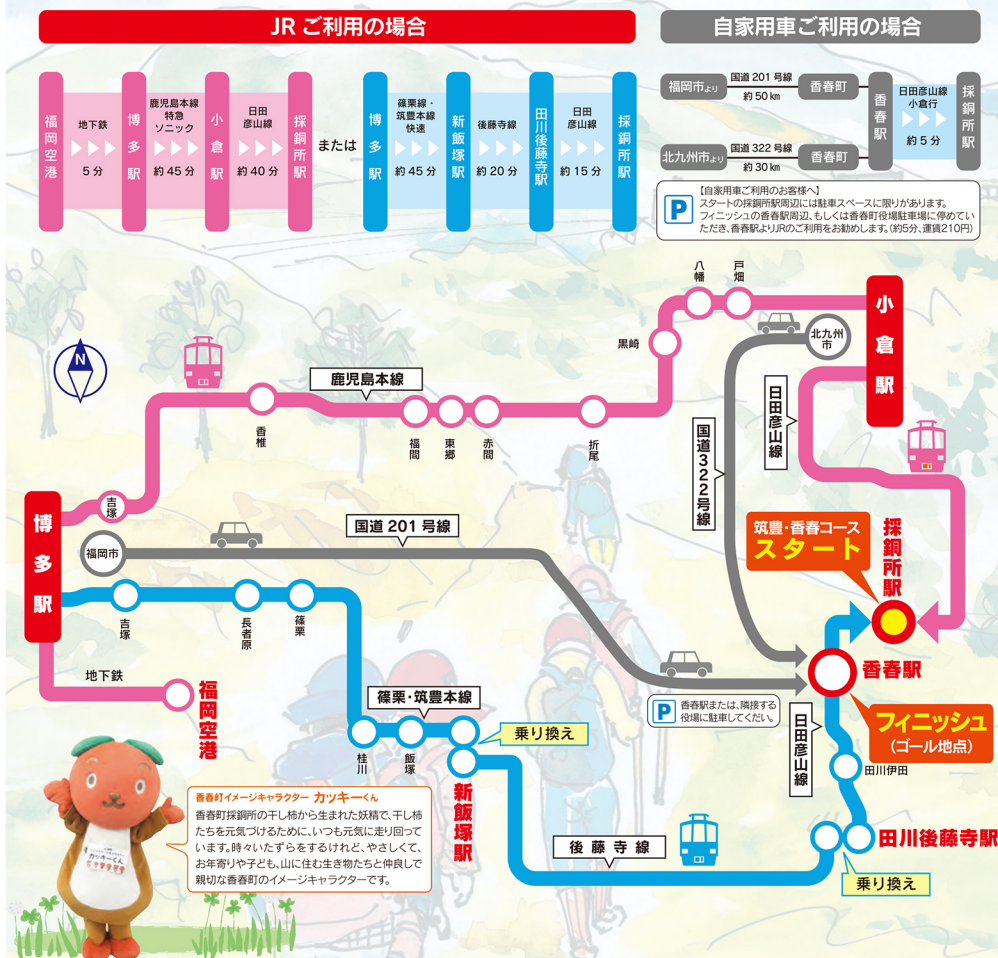
### 九州オルレ

九州オルレは、九州オルレの姉妹。九州と同じように九州には四季の美しい風景があり、その土地の歴史や食文化も楽しむことができます。九州オルレのスタンプラリーも実施していますので、各コースならではの魅力を感じてみてください。

## 各種お問い合わせ

- ◇列車  
JR田川後藤寺駅 TEL.0947-44-0019  
公共交通機関の時刻表はHPで確認できます。
- ◇タクシー  
田川横内自動車グループ TEL.0947-44-2311(タクシー配車センター)
- ◇宿泊施設  
ホテルAZ 福岡香春店 TEL.0947-32-7771
- ◇香春町役場 産業振興課  
〒822-1492 福岡県田川郡香春町大字高野994  
TEL.0947-32-8406  
TEL.0947-32-2511(香春町役場代表)
- ◇香春町観光協会  
〒822-1403 福岡県田川郡香春町大字高野1121-2 JR香春駅内  
TEL.0947-85-8035(平日:09:17~17:00のみ)

## 九州オルレ 筑豊・香春コース スタート地点までの交通アクセス



香春町イメージキャラクター **カツキくん**  
香春町採銅所の干し柿から生まれた妖精で、干し柿たちを元気づけるために、いつも元気に走り回っています。時々、山に住む生き物たちと仲良くして、親切な香春町のイメージキャラクターです。

## 香春町の観光スポット



**A 道の駅香春「わぎえの里」**  
道の駅香春「わぎえの里」は、地元産の新鮮・安全な食材や商品を生産者が心をこめてお届けする拠点施設として、平成21年10月にオープンしました。キャッチフレーズは「笑顔いっぱい美味しいステーション」です。  
所在地 〒822-1402 福岡県田川郡香春町大字鶴山1870番地1  
電話 TEL.0947-32-8727  
営業時間 9:00~18:00  
定休日 日・月1日~3日



**C 宮宮八幡神社と杉の葉神輿**  
香春三ノ岳の神を祀る古宮八幡神社は、古代より宇佐神宮とかかわりが深く、奈良の大仏鑄造にも大きく寄与したといわれています。毎年4月未だの土曜日とその翌日に行われる神幸祭で出御する神輿は、熊形が杉の葉で覆われ、全国でも珍しいものです。福岡県の無形民俗文化財に指定されています。  
所在地 〒822-1401 福岡県田川郡香春町大字採銅所 JR採銅所駅前



**D-1 旧街道町並 採銅所**  
**D-2 旧街道町並 香春**  
古代より交通の要所として栄えた香春町ですが、近世になると道路も整備されます。重要性は増していき、小倉藩の時代になると、藩内でも重要な拠点として整備され、現在でも小倉には、中津川、門町口、黒崎口などととも、香春口の地名も残っています。また、測量所として有名な伊能忠敬も香春で宿泊し、測量日記にも詳しく記載されています。幕末、長州から攻められた小倉藩は藩庁を香春に移し、政治経済軍事の中心地となり、この時代の史跡等、町内各所に残っており、オルレコースにも一部取り入れられています。少し寄り道をして、香春 採銅所の歴史探訪をぜひお楽しみください。



- 香春町周辺の温泉施設**
- ほうじょう温泉 ふじ湯の里  
田川郡香春町中野1300-1 ℓ.0947-22-6667
  - ふるさと交流館 日王の湯  
田川郡香春町056-30 ℓ.0947-48-3333
  - 松原温泉  
田川郡香春町056-1 ℓ.0947-42-1168
  - 赤村ふるさとセンター 源しいの森温泉  
田川郡香春町052-1 ℓ.0947-62-2851
  - 天然温泉 さくら館  
田川郡大野町今津1339 ℓ.0947-63-4126

# 筑豊・香春コース



- 歴史と文化  
古代から近代まで、歴史的話題に事欠きません。採銅所で生産された銅は大分県宇佐神宮の御神鏡、また奈良の大仏鑄造に大きくかかわったといわれています。また香春町は江戸時代、豊前小倉藩の宿場町として大いに栄え、幕末には小倉より藩邸も移されました。
- 鉄道に出会えるコース  
スタートおよびフィニッシュはJR駅で、日田彦山線を横切るようにコース設定されています。築地下にあるレンガ造りのトンネル、複線化を念頭に置いて建設されたものの半線ではない第二金辺川橋梁、香春岳に寄り添うように走る列車の風景など、鉄道に出会えるコースです。
- パワースポットめぐり  
コースには金、銅鉱山跡をはじめ「長生き」と書く御生みの滝、矢山の丘の「幸せの鐘」。山崩れの際、その巨木で多くの人の命を救った大木。香春山頂から落下したものに「かかわらず、社殿を備つることなく境内に鎮座した巨岩(山王石)」などパワースポットをつなぐコースです。



# 九州 オルレ 筑豊・香春コース

■歴史と文化  
■鉄道に出会えるコース  
■パワースポットめぐり

距離……11.5km  
所要時間……4~5時間  
難易度……中級

## 1 JR採銅所駅

近代洋風木造駅舎として随所にモダンな雰囲気を残し、大正5年創業当時の建物を今も伝えています。平成29年には駅舎拡張部分を改装、地域に古くは協賛力が常駐する香春町移住・交流の拠点「第二待合室」がオープンしました。



## 5 上高野観音寺

弘法大師伝説のある霊場で、高野山「こうやさん」に因み、高野を「たかの」と呼ぶようになったといわれています。本尊は馬頭観音で、安産に御利益があると現在でも信仰が厚く大切に守られています。秋の紅葉をはじめ、四季それぞれに美しい風景が楽しめることで、境内に自生する香も見事です。隣接した地には水の守り神である御船神社があります。

## 2 矢山の丘

採銅所駅の東手に連なる山の一角に位置する矢山の丘は、標高304.4メートルの三角錐の山頂に陣地跡です。竹林、杉林、雑木林と次々に変わるルートの頂上には、採銅所地区の展望ももちろん、香春三ノ岳の迫力ある山容を間近に見ることができます。頂上に置かれている鐘を鳴らして、幸運を呼び寄せましょう。



## 6 香春岳遠望

五木真之「青春の門」の舞台となった香春岳がきれいに望めるスポットです。香春岳は筑豊の名山として古くから親しまれ、信仰の対象になるとともに、その山体からは金、銀の鉱物さらにはセメントの原料である石灰岩も採掘されてきました。また山麓には中世に不落の懸崖といわれた香春岳城（鬼ヶ城）が築かれ、戦乱の舞台となりました。

## 3 神間歩公園

「開削」とは鉱物が採掘された坑道のことです。ここにある開削は、神間歩駅が行われていたため、開削公園と呼ばれての道からは田舎田舎の列車を見ることができ、コース中の人気スポットになっています。



## 7 元光願寺の大クス

樹齢850余年といわれるクスノキで、福岡県指定天然記念物となっています。かつて、この地には光願寺という寺院がありましたが、昭和20年の台風の折、山津波のため寺院は埋没、付近の人家も大きな被害を受けたものの、このクスノキは土砂を食い止めた被害を軽減させた。戦乱の舞台となりました。

## 4 柿畑から望む気動車

筑豊・香春コースは冬季には積雪も見られ、普段とは一味違う光景が広がります。香春町多田の駅にかけついで道からは田舎田舎の列車を見ることができ、コース中の人気スポットになっています。



## 8 香春神社

奈良時代に編纂された風土記に記されている古社です。奈良朝の國の神が降りて…云々…との記述があり、朝鮮半島とつながりの深い歴史を感じます。境内にある「山王石」という巨石は、昭和初期、採掘の進む香春岳一帯より落下したものの不思議なことに社殿を少しも傷つけないままに現在地に鎮座したため、山の神様が石に乗ってきたのだと信じられています。

### オルレのマナー

- ゴミは必ず持ち帰りましょう。
  - 民家の庭や田畑にはみだりに入らないようにしましょう。
  - 道ばたの草木や樹木、農作物は勝手に採らないようにしましょう。
  - たばこの吸い殻は持ち帰り、火気には気をつけましょう。
  - 大声を出さないようにしましょう。
  - 車道を歩くときや交差点では、車に気をつけて歩きましょう。
  - 途中出会う旅行者や地元の方と笑顔で挨拶を交わしましょう。
  - マムシやハチ、イノシシなどに注意しましょう。
- 特に夏場は長袖の服装や虫よけスプレーをおすすめします。

### オルレの歩き方



### コース周辺のグルメ

**九州筑豊ラーメン 山小屋 創業店**  
TEL:0947-47-2525  
営業時間/11:00~22:00 定休日/なし(年末年始を除く)

**珍電軒**  
TEL:0947-32-4700  
営業時間/11:00~14:30 定休日/火曜日

**洋菓子のpushu**  
TEL:0947-32-6990  
営業時間/9:00~19:00 定休日/月曜日(後日は営業)

**イトイン コーヤ**